

牧之原茶園の再編整備プランの概要

目指す未来像

儲かる茶業・日本一の「茶産地の再生」

- 需要に応じた茶生産への転換、生産性の高い茶園の明確化
- 儲かる茶業の実現を目指す革新的な商品や利用方法の開発
- 地域の将来を見据えた農地集約化、基盤整備の推進

農業用水を活用した「新たな農作物の導入」

- 茶生産者の農業所得を確保する新たな農作物導入
- 地域農業との共存共栄を図る企業的経営体の参入を促進
- デジタル技術の活用による持続的水利システムへの転換

地域で培われてきた「美しい茶園景観の保全」

- 世界農業遺産「静岡の茶草場農法」の保全と継承
- 富士山や大井川を眺めることができる景観の保全活用
- 広大な茶園を眺望できるスポット等の荒廃茶園対策

(1) 長期的な農地利用の方向

① 基本的な考え方の整理

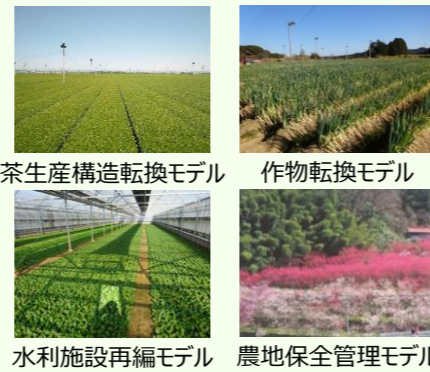
- 地形や営農条件、景観、作物転換状況等をGISにより分析
- 担い手や地域等の意見を考慮した農地利用の在り方を整理

② 農地利用の視点に区分

- 茶生産の強化区域や野菜等の複合生産区域、美しい茶園景観等の保全区域、農業継続が難しい区域の4つに区分

③ 再編整備プランを具体化するモデル

- 地域の将来像を見据えた具体的な課題を解決するモデル地区の設定



(2) 需要に応じた儲かる茶生産への転換

① 新たな価値と需要の創出

- 新たな消費形態に対応した販売のデジタル化やツーリズム商品の創出

② 大規模低コスト生産によるドリンク原料生産、輸出向け有機栽培茶生産

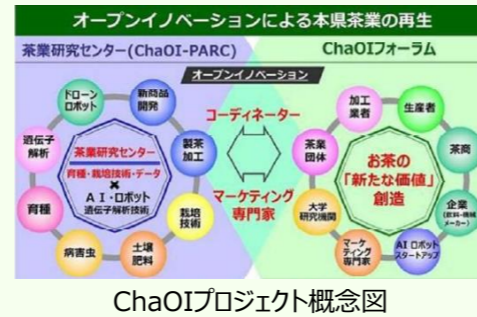
- 緑茶ドリンクや粉末茶等の需要に対応した生産を推進
- 海外等で需要拡大が見込まれる抹茶や輸出向け有機栽培茶等の生産拡大
- 産地の地形や気候等の特性を踏まえた需要に対応した生産に転換

③ 共同茶工場等の再編や法人化

- マーケットの変化に対応した事業転換ができる組織経営体の育成
- 経営体の体制強化を構築し、次世代が魅力を感じる法人への転換を推進
- 流通販売業者等による農地所有適格法人など新たな担い手の育成

④ みどりの食料システム戦略に向けた茶生産

- 有機茶の生産拡大、生産から流通・販売におけるスマート農業技術の推進



(3) 担い手への農地集積・集約化

① 将来の地域農業を明確化

- 各用水組合を軸に、人・農地プランのプラン内プランを推進

② 農地集積・集約化のルール化、担い手が利用しやすい環境を形成

- 地域の課題を解決する場として、用水組合や農協の防除委員会等の既存組織の機能強化
- 集積・集約化の考え方やドリフト対応等の共通ルールを明確化
- 農地バンクの地域一括中間保有による集約化モデルの推進

③ 地域外からの担い手や企業的経営体等の参入

- 市境界を跨ぐ集積・集約化のための関係機関の連携強化
- 引受先のない農地等の他地域からの参入促進



良好な生産環境の話合いの場 ドリフト対応のルール化



(4) 基盤整備の推進

① 地域農業の将来像を具現化するための基盤整備

- 長期的な農地利用の視点を踏まえた基盤整備の推進
- 農業生産が困難な農地の有効活用やドリフト対策の緩衝帯等の整備

② 担い手の経営方針に応じた茶園の基盤整備

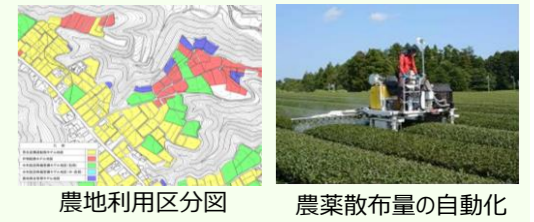
- 茶園の集積・集約化、低コスト化を推進
- ドリンク原料生産や輸出向け生産等の生産区域のゾーニング
- 小規模な営農継続者等の所得に配慮した段階的整備を推進

③ スマート農業に対応した基盤整備

- 自動走行農機等の導入に対応した茶園の大区画化や水管理省力化技術の導入を推進
- デジタル技術を活用した茶園の3次元モデル設計、ICT施工、営農活用

④ 水需要に応じた水利施設の管理、更新・再編整備

- 水利施設の資産マネジメントの推進、水管理システムによる効率化
- 水需要に応じた施設のダウンサイジング、用水組合の統廃合
- 新たな農作物の水利用形態に応じた水利施設の再整備



農地利用区分図 農薬散布量の自動化



3次元モデル設計 茶園の大区画化

(5) マーケットインによる複合・転換作物の導入

① 茶業経営における複合作物の導入の考え方

- 高収益作物との複合経営による所得確保、経営の安定化
- 出口戦略を踏まえた販売先の確保
- 管内JAの系統出荷の利用
- 茶園管理の農繁期との重複を避けた作物選定
- 酸性土壌対策

② 農薬の飛散防止対策

- 作物転換する区域のゾーニングや緩衝帯等の設置
- 地域で栽培されている作物栽培体系に配慮した防除暦の作成
- 農薬散布についての話合いの場を設置



キャベツ：牧之原市 飛散防止ネット

(6) 農地の保全管理

① 美しい茶園景観の保全と継承

- 世界農業遺産の「静岡の茶草場農法」を保全・継承
- 多面的機能支払交付組織等による景観保全活動
- 土地改良区による地域活動支援

② 他用途への転換を含めた土地や農地管理の在り方

- 粗放的な農地管理や計画的な林地化等の多様な土地利用方策の検討
- 病虫害の発生防止、鳥獣による農地や生活圏への被害の防止
- 土砂災害等の地域防災の推進



静岡の茶草場農法 急傾斜地の放棄茶園